

公表:令和 5年 3月 31日

事業所名 あすな絆

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			子ども達に怪我がないように工夫している。	
	②	職員の配置数は適切であるか	7				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	3		身支度の為のロッカー室、活動場所等視覚的にもわかりやすく構造化している。入口に階段があり張りやフリー化は難しいが室内は子ども達が歩きやすいように段差をなくしている。	今後も安全面にも十分配慮して適切に行っていきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7			清掃は毎日、消毒は都度行っている。活動によって床にテープでラインとして貼る等工夫している。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			日々できている定期的に密にミーティング会議を行い、反省点の改善も行っている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	1	はじめての評価なのでまだ行えていない。	今回初めての評価になるためこれから公表を行っていきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3	1	はじめての評価なのでこれから行う。	今回初めての評価になるためこれから公表を行っていきます。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	2		今回初めての評価になるためこれから第三者に評価を行っていきます。行政書士の顧問にも報告致します。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7				
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7			家庭連携を行い保護者のニーズを常に更新し作成に生かしている。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3		独自のものを使用している。	独自のアセスメントツールを使用している。今後も契約時や面談に時間を取り、説明していきます。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7				

⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			毎月行っている。 各スタッフが意見を持ち寄り 具体的なやり方なども含め 話し合っている。	
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			毎月行っている。 繰り返して効果が望まれる プログラムもあるが、固定化 しないよう事前に予定を考 える。	
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	6	1		行えています。	状況に応じて作成しています。
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			毎朝ミーティングを行い、そ の日の療育のやり方等を確 認している。	
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2		実際に療育をやってみて、 改善点を出し合い、次の療 育の際に行えるように確認し ている。	支援終了後ではなく翌朝のミーティングで報告し、勤務外の職員にはミーティングノートも活用し伝達しています。
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7				
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7				
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2			厚別区の会議に参加させてもらいました。 管理者、児童発達支援管理責任者が参画しました。
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	5			相談室さんと連携を取らせてもらっています。
㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		5	2	該当児童無し ケアが必要な子どもがいない。	該当する児童はいません。
㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		5	2	該当児童無し ケアが必要な子どもがいない。	該当する児童はいません。
㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	2		全てではないが一部の園と 行っている。	一部の園と行っていますが、より情報共有や相互理解を図りたいと思っています。
㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	4		小学校とは行っていない。	情報共有や相互理解を図りたいと思っています。
㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	4		相談室さんなどと連携してい る。	相談室さんと連携を取らせてもらっています。
㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3	3	課外活動で遊具や場の共有 をしている。 地域のイベントを行ってい る。	コロナでなかなか交流の提案はできませんが、地域のイベントを通して行いました。
㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	2	4	地域の会議へ参加してい る。	厚別区の会議に参加させてもらいました。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			家庭と並行して支援を行うために、各トレーニングを始める際には情報交換するようにしている。 毎日送り時に行っている。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	1	4	2	ペアトレは行っていないが保護者の悩みには相談アドバイスを行っている。	ペアレントは行っていないが、共通支援が行える様に、協力を求める事もあるが、専門的なペアレントトレーニングは実地していない。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時に行っている。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7			毎回行っている。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			家庭連携などで保護者の方の心配事などを聞き情報共有や支援の方法等を話し合っている。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	3	保護者同士の交流の機会がない。保護者会は行いたいのがコロナの関係で行えていない。	「親の集い」を月に一度設けているが、コロナの影響で中止している。アンケート調査の結果をふまえ時期を検討している。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		ホームページで活動の様子等が見れるため事業所での様子がわかるので良いと思う。 あすな絆ニュースを発行している。そのほかブログで日々発信している。	年に数回あすな絆ニュースと言うお便りを発行しています。その他日々ブログの更新を行ったり、保護者専用の写真の掲載も行っています。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7				
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1			
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	1		地域でゴミ拾いを行った。	
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7			行っている。
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			行っている。	
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	2		行っている。	
④④		食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	4	3		親御さんと話し指示に従っている。	アセスメントで状況確認し十分注意し対応しています。

④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			行っている。	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2		行っている。	毎年一回の研修を行っています。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	4		運営規定に入れ説明しています。	身体拘束のマニュアルに基づき行う事を運営規定(契約時)にお話しています。職員研修も年に一度行っています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。